

レインボー先生



# 雲雀丘学園小学校 2019過去問

この過去問は学力アップの為、問題量や内容を少しかえている類似問題です。  
尚、情報不足から記載していない問題もあります。

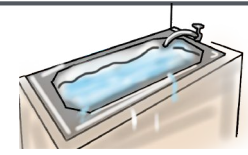
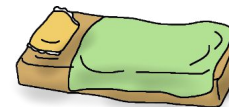
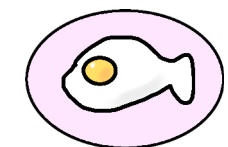
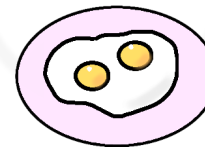
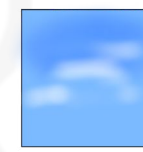
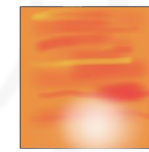
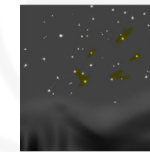
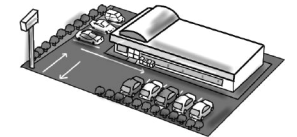
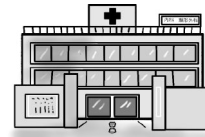
過去問に挑戦  
絞った学習方法は的が小さくなり  
当たりません。  
いろんな学校の問題に挑戦すると  
学力がアップ!

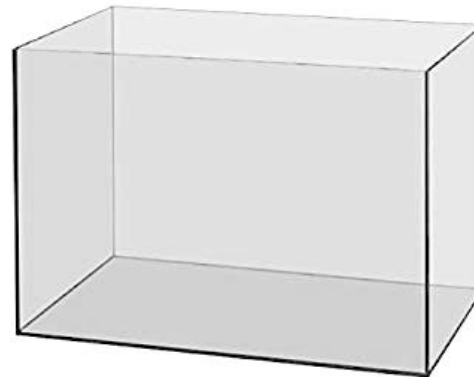
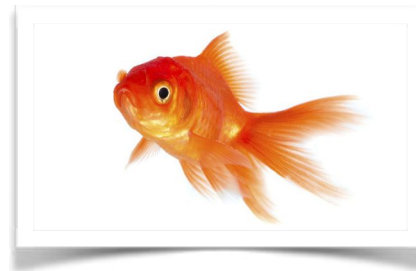




明日は母の日です。お母さんは近くのスーパーでパートで働いています。まだ帰ってき  
ていません。健太郎君は夕暮れを見ながらお父さんとデパートに行きました。「白い花にし  
よう。お母さんは白が好きだからね」とお父さんは白いカーネーションが描いてあるオレン  
ジ色のエプロンを選び、緑の箱に赤いリボンをつけてもらいました。店を出るとカラスがカー  
カーと近くの森に飛んで行きました。「カラスも家に帰るんだね。」と健太郎君が言いま  
した。「見てごらん、車に電車にバスに、道も人でいっぱいだろう。真夜中にはほとんど何も  
なくなるんだよ。みんな家があるんだね。帰るところがあるって幸せだよ」とお父さんが  
言いました。家に着くとプレゼントをタンスの中に隠しました。お母さんが帰ってきました。  
「あら、お父さん、今日は早いね。すぐ、夕食の準備をしますからね。」仕事から帰って  
きて、すぐにご飯の準備するお母さんを見て「大変だなあ」と健太郎君は思いました。  
次の日の朝、早くからお父さんが慣れない手つきで朝ごはんを作っています。「できたぞ。  
お母さんを起こしておいで」と健太郎君に言いました。お母さんはなにごとかと、リビング  
に行くと、テーブルに炊きたてのご飯とお味噌汁、黄身が壊れて丸くない目玉焼きが並んで  
いました。その横にはプレゼントそして健太郎君が書いたお手紙が置いてありました。

- 1 段目 お母さんはどこで働いていますか。○をつけましょう。
- 2 段目 選んだエプロンに○をつけましょう。
- 3 段目 お母さんのプレゼントの箱に○をつけましょう。
- 4 段目 鳥が出てきましたね。何の鳥でしたか。○をつけましょう。
- 5 段目 デパートにプレゼントを買いに行った時のお空の様子に○をつけましょう。
- 6 段目 お父さんが作った目玉焼きに○をつけましょう。
- 7 段目 プレゼントを隠した場所に○をつけましょう。





金魚をお友達から貰いました。  
どの容器にあなたは入れますか。  
教えてください。その理由も聞かせてください。



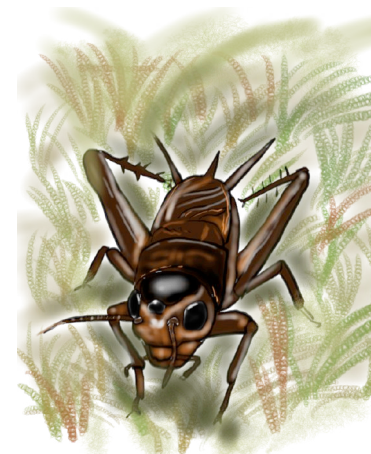
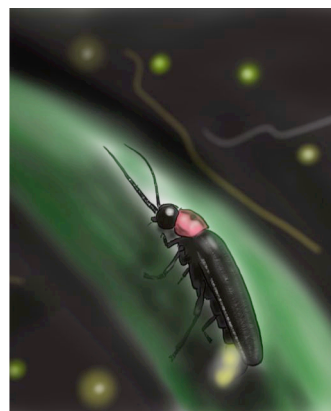
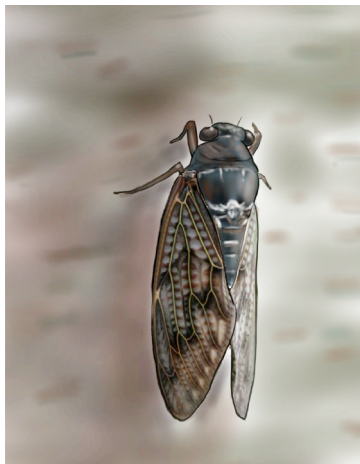
- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



濡れていませんが、  
先生が雑巾を違う折り方で絞ります。  
どの折り方がよいと思いますか。  
その理由を聞きせてください。



- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



この中で鳴かない虫はどれですか。  
教えてください。

この中で鳴く虫はどれですか。  
教えてください。  
どれか一つ選んで鳴き真似をしてください。



- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



お母さんへ  
原物を作ってください

ペットボトルにティッシュが入っています。  
あなたならどうやってティッシュをとりますか。  
教えてください。



- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない

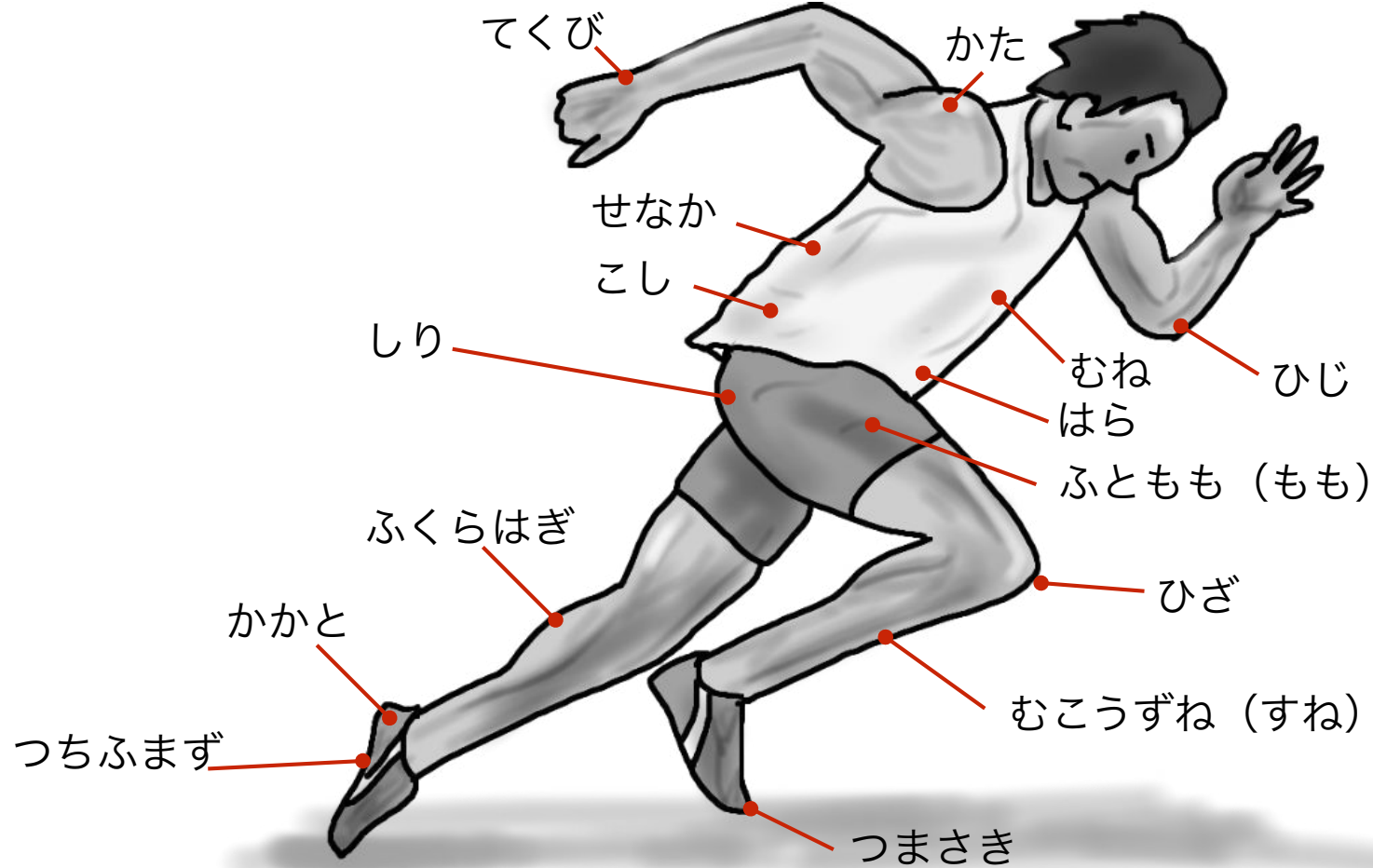


走っている男の人の絵（写真）を見ながら指さしする。  
例・「ひじ」を指さししながら「ここは何と言いますか」

ひじ・ひざ・かた・ふともも・かかと・くび・ふくらはぎ・こし  
みぎて・ひだりて等いろいろ質問しましょう



- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



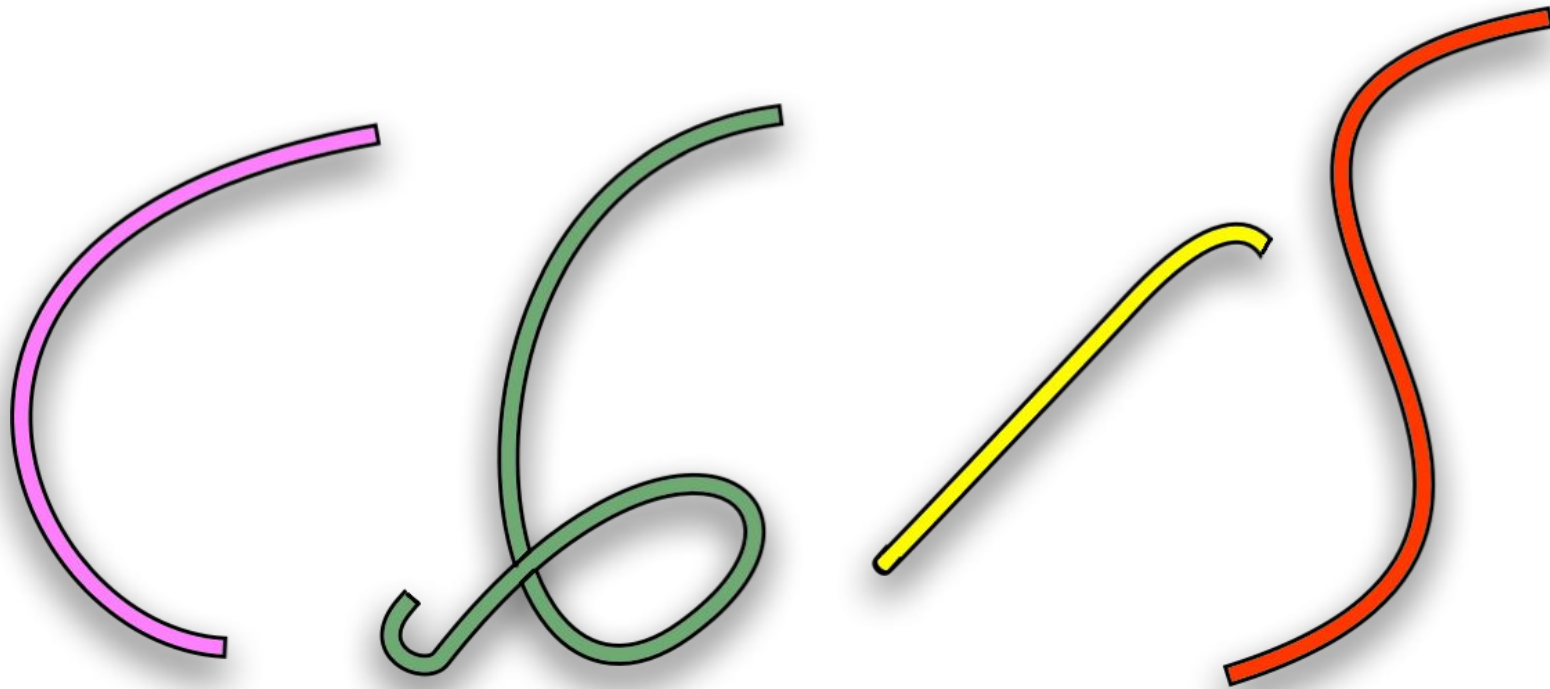
走っている男の人の絵（写真）を見ながら指さしする。  
例・「ひじ」を指さししながら「ここは何と言いますか」

ひじ・ひざ・かた・ふともも・かかと・くび・ふくらはぎ・こし  
みぎて・ひだりて等いろいろ質問しましょう



- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



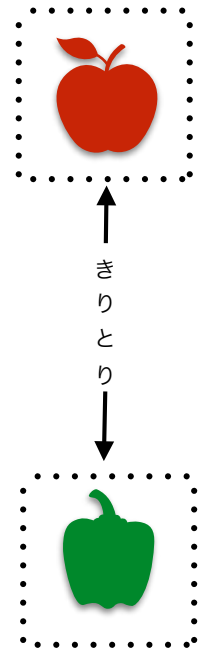
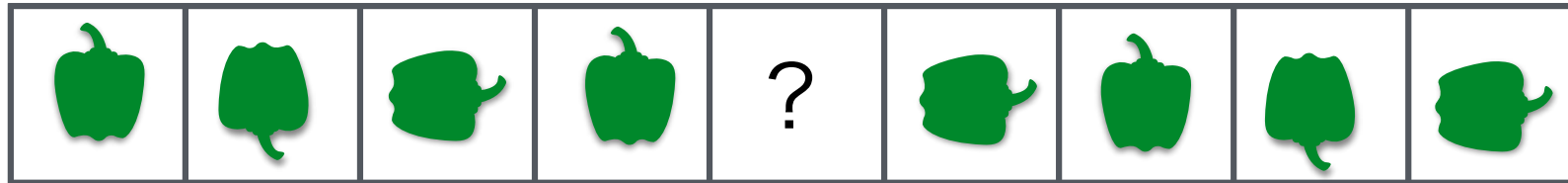
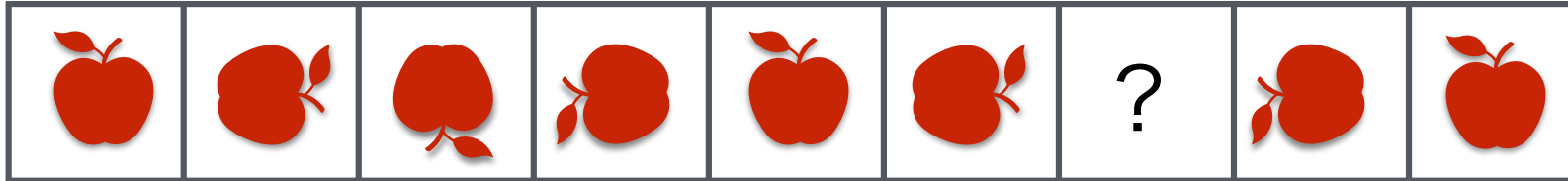


お母さんへ  
原物を作ってください

「手にとって長さ比べをしてください」  
「2番目に長かった紐を教えてください」  
「1番長かった紐で同じ長さの紐4本をハサミで切って作ってください」



- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない

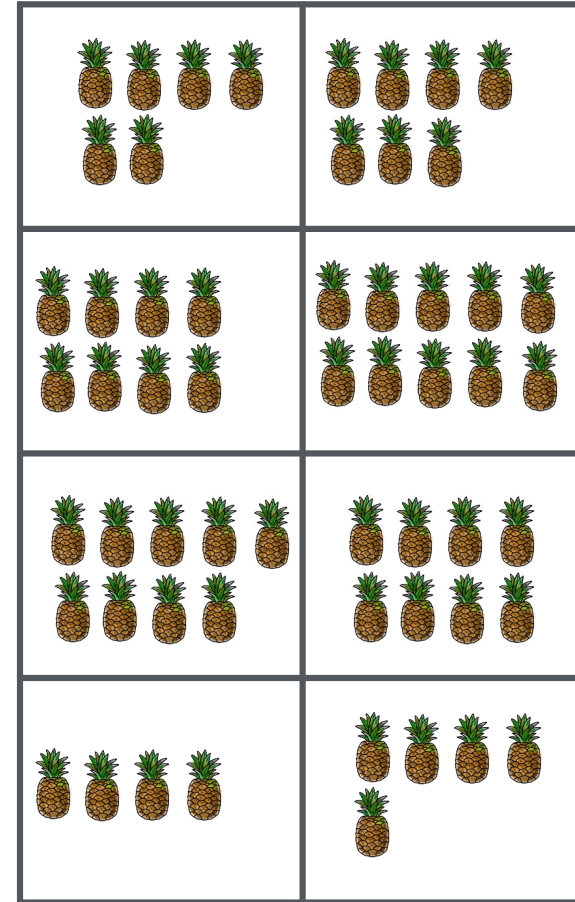
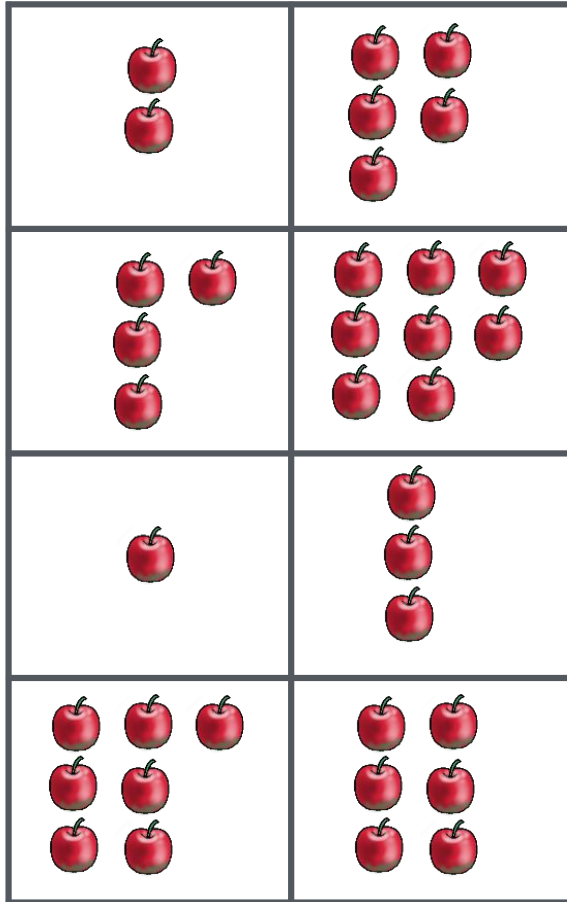


点線をハサミで切り取りましょう。

ハテナマーク（クエッションマーク）のところに  
今切り取ったものを考えてのりで貼りましょう。



- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」  
「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



りんごの数を合わせて『8』にするには  
どれとどれを選びますか。教えてください。  
三通りあります。  
りんごの数を合わせて『7』にするには  
どれとどれを選びますか。教えてください。  
三通りあります。



パイナップルの数を合わせて  
『12』にするには  
どれとどれを選びますか。  
教えてください。  
二通りあります。

- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」  
「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



違うところがあります。  
言葉だけで先生に教えてください。



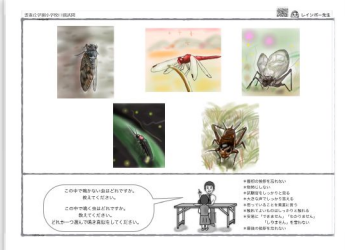
- \*最初の挨拶を忘れない
- \*物怖じしない
- \*試験官をしっかりと見る
- \*大きな声でしっかり答える
- \*思っていることを素直に言う
- \*触れてよいものはしっかりと触れる
- \*安易に「できません」「わかりません」  
「しりません」を言わない
- \*最後の挨拶を忘れない



飛び出すこともなく広く泳げます  
など



バットや竹刀を持つ持ち方です。  
絞り出す持ち方



この中で鳴かない虫はトンボとホタル  
あとの虫は鳴きます  
セミは「ミーンミーン」  
「ジージー、ギーギー」とかです。  
聞こえ方はさまざま、頑張って言うことが正解



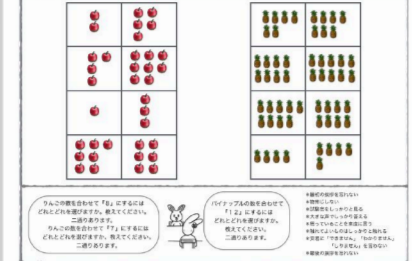
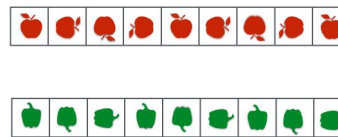
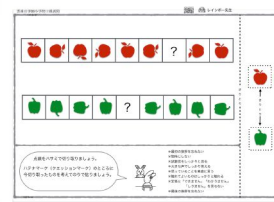
「カッターやハサミで切って取ります」  
「棒でつついて破って小さくして取ります」  
「水を入れて振ってドロドロにして出します」  
などなど  
頑張って答えることが正解



質問をいろいろ変え  
てみましょう



現物を作ってさせてください  
おおよそに切らず、  
紐を半分に折ってそこを  
切りながら等分にしてい



左の問題  
 $1 + 7 = 8$        $1 + 6 = 7$   
 $2 + 6 = 8$        $2 + 5 = 7$   
 $3 + 5 = 8$        $3 + 4 = 7$

右の問題      カードにしてやるのも  
 $4 + 8 = 12$       いいかもね  
 $5 + 7 = 12$

ただ「ここ」とか「本がおかしい」など言うのではなく  
 「左下の本みたいな物が動いています」  
 「右下にあるコーヒーカップの持つところが反対です」  
 「ビルの一番下の窓の大きさと場所が違います」  
 などなどできるだけたくさんお話してください。

